

2015年5月18日

「阪神甲子園球場プラスチックカップリサイクル」による再生ポリエステル使用 阪神タイガース「ビアカップホルダー」を開発・提供

帝人株式会社
阪神甲子園球場

帝人株式会社（本社：大阪府中央区、社長：鈴木 純）と、阪神電気鉄道株式会社（本社：大阪府福島区、社長：藤原 崇起）が運営する阪神甲子園球場（兵庫県西宮市）は、球場内で回収したポリエステル製プラスチックカップを原料としたリサイクル商品としてビアカップホルダーを開発し、新たなノベルティとして提供することとしました。

この取り組みは、帝人と阪神甲子園球場が2014年5月から展開している「阪神甲子園球場エコスポンサー制度」の施策の一環として実施するものです。

1 経緯

- (1) 帝人と阪神甲子園球場は、2012年よりゴミの削減と資源の再利用を目的とした「阪神甲子園球場プラスチックカップリサイクル」を展開しています。この取り組みは、球場で販売する生ビールに使用されるポリエステル製プラスチックカップを回収し、帝人がポリエステル繊維として再生するもので、リサイクル繊維はオリジナルワッペンなどキャンペーングッズの原料として使用され、環境配慮グッズとして好評を得ています。
- (2) 阪神甲子園球場はその他にも「環境に配慮した球場」を目指し、太陽光パネルの設置や蔦(ツタ)による壁面緑化、雨水・井水の利用など、様々な取り組みを行っています。
- (3) 帝人は、プラスチックカップリサイクルをはじめとする阪神甲子園球場の「環境に配慮した球場」への取り組みに全面的に賛同し、2014年5月にエコスポンサー契約を締結しました。阪神甲子園球場は、球場内外の看板やホームページ、阪神電鉄の車両・駅に掲示するポスターなどに、エコスポンサーとして帝人の社名やロゴを表示しています。
- (4) 帝人と阪神甲子園球場は、プラスチックカップリサイクルをさらに推進するため、リサイクル繊維を使用したキャンペーングッズを積極的に開発していますが、今回は新たに樹脂製品の開発に着手し、リサイクルポリエステル使用のビアカップホルダーを提供することとしました。

2. 「ビアカップホルダー」について

- (1) このビアカップホルダーは、帝人の特殊ポリエチレンテレフタレート (PET) 樹脂に、リサイクルポリエステル樹脂を混ぜて成形したものです。
- (2) この原料となるリサイクルポリエステルは、プラスチックカップリサイクルで回収したカップを、帝人のマテリアルリサイクル技術(*)で再生し、チップ化したものです。

(*) 帝人のマテリアルリサイクル技術

ペットボトルなどを粉碎、再熔融してポリエステルを再生する技術。安定した高い品質を保ち、石油を原料とするポリエステルに比べ、工程におけるCO₂排出量が大幅に削減される。

(3) 阪神甲子園球場は、このビアカップホルダーを、5月19日～6月28日の阪神タイガース1軍公式戦開催日に実施する「みんなで乾杯！甲子園アルコールキャンペーン」の景品として、また、6月6日・7日に開催される球場外周でのイベント「甲子園ビアフェスタ」における先着特典として提供します。



【球団 80 周年記念】



【選手コラボ】



【ビアフェスタオリジナル】

「みんなで乾杯！甲子園アルコールキャンペーン」

■ 開催時期

2015年5月19日（火）～6月28日（日）

■ 開催概要

阪神甲子園球場（売り子販売・外周を含む）でアルコール商品販売の際に「スクラッチカード」を配布、「当たり」が出るとキャンペーンオリジナル賞品をプレゼントします。

■ 賞品

A賞：「2015 ウル虎の夏」イベント開催！

8月2日（日）対ヤクルト戦 1塁アルプス席観戦ペアチケット

+ 阪神甲子園球場 ビール引換券10枚

+ 球団 80 周年記念 ビアジョッキホルダー

B賞：球団 80 周年記念 ビアジョッキホルダー

C賞：選手コラボ ビアジョッキホルダー（全5種類から1つ進呈）

「甲子園ビアフェスタ」

■ 開催期間

2015年6月6日（土）・7日（日） 10:30～15:00

■ 開催概要

球場外周1塁側「ミズノスクエア」に、キッチンカーなどの各種飲食店を中心としたビアガーデン会場を設置します。

■ ノベルティ

会場でのアルコール商品購入者、各日先着3,000名に、ビアフェスタオリジナルビアジョッキホルダーを差し上げます。